

ヒューマン・コミュニケーションⅡ

科目到達目標:コミュニケーション能力、ホスピタリティ・マインド(おもいやり、他者への関心、慈しみ、共感、受容、聴く力、向きあう、他者の気持ちをわかる、自分と他者を大切に思う気持ち)、死生観、基本的マナーの習得。

科目責任者(所属教室):高塚 人志(非常勤講師)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1・2	5/16(月)	3・4	記念講堂	○アンケート ○オリエンテーション ○二人で散歩(気づきの体験学習) ○相手の気持ちをわかる(気づきの体験学習)	高塚 人志	医学教育学	○自分をみつめ、自分自身の生き方やふだんの人間関係を見直すことができる。 ○適切な礼儀やマナーを身につけることができる(挨拶や自己紹介ができるなど)。 ○相手の話に積極的に耳を傾け、相手の考えや気持ちを受けとめることができる。 ○相手の話を聴くことは心を開くこと。コミュニケーションはそこから生まれることに気づく。 ○お互いの考えや気持ちを理解しながら、相手のために行動することを体験的に学ぶ。 ○相手の気持ちをわかるにはどうしたらよいかについて理解を深める。 ○高齢者との関わり体験への意識を高める。 ○他者に関心を寄せる。 ○高齢者施設の理解を深めるとともに、継続的な関わり体験に向けての準備を行う。	○コミュニケーション力 ○関心をもつ・挨拶・みる・きく・伝える ○ホスピタリティ・マインド ○聴く力 ○相手のために行動する ○相手の気持ちをわかる
3・4	5/23(月)	3・4	記念講堂	○こうほうえん施設関係者説明 ○実習について最終確認 ○ヒューマン・コミュニケーション実習に向けて・高齢者の方等と継続的関わり体験「パートナー決定」 ○パートナーへのメッセージシート配布・作成	同上	同上	○自分をみつめ、自分自身の生き方やふだんの人間関係を見直すことができる。 ○適切な礼儀やマナーを身につけることができる(挨拶や自己紹介ができるなど)。 ○相手の話を聴くことは心を開くこと。コミュニケーションはそこから生まれることに気づく。 ○継続的な関わり体験に向けての最終確認をする。	○コミュニケーション力 ○関心をもつ・挨拶・みる・きく・伝える ○ホスピタリティ・マインド ○聴く力
5・6	5/30(月)	3・4	実習場所	○施設見学、パートナーとご対面 ○ヒューマン・コミュニケーション実習「こうほうえん施設等にて」(パートナーと継続的な関わり体験1回目)	同上	同上	○自分をみつめ、自分自身の生き方やふだんの人間関係を見直すことができる。 ○適切な礼儀やマナーを身につけることができる(挨拶や自己紹介ができるなど)。 ○相手の話を聴くことは心を開くこと。コミュニケーションはそこから生まれることに気づく。 ○高齢者の考えや気持ちを受けとめながら行動できる。 ○自分や仲間の長所を素直に認めることができる。 ○相手と視線をあわせ、温かい眼差しで応対することができる。 ○相手の表情や行動から、相手の気持ちを汲み取ることができる。 ○コミュニケーションがうまくいかないとき、「どうしてそうなったか」「次にどうしたらいいか」と自分をふりかえり、粘り強く次の体験にいかすことができる。 ○コミュニケーションについて理解を深める。	○コミュニケーション力 ○関心をもつ・挨拶・みる・きく・伝える ○ホスピタリティ・マインド ○相手のために行動する。 ○聴く力 ○心を届ける ○相手の気持ちをわかる
7・8	6/6(月)	3・4	実習場所	○ヒューマン・コミュニケーション実習「こうほうえん施設等にて」(パートナーと継続的な関わり体験2回目)	同上	同上	同上	同上

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
9・10	6/13(月)	3・4	記念講堂	・関わり体験前半のふりかえり・わかちあい ○死生観・生きる(気づきの体験学習)	高塚人志	医学教育学	○自分をみつめ、自分自身の生き方やふだんの人間関係を見直すことができる。 ○適切な礼儀やマナーを身につけることができる(挨拶や自己紹介ができるなど)。 ○自分の中で「死」に対する考え方を整理する。また、これからの生き方を考える。 ○相手の話を聴くことは心を開くこと。コミュニケーションはそこから生まれることに気づく。 ○相手の話に積極的に耳を傾け、相手の考えや気持ちを受けとめることができる。 ○自分の気持ちや考えを相手に伝えることができる。 ○仲間に対して強い関心を持ち、共に喜びあったり、励ますことができる。 ○コミュニケーションについて理解を深める。	○自分を知る ○死生観 ○コミュニケーション力 ○関心をもつ・挨拶・みる・きく・伝える ○ホスピタリティ・マインド ○聴く力 ○心を届ける ○相手の気持ちをわかる ○共感
11・12	6/20(月)	3・4	実習場所	○ヒューマン・コミュニケーション実習「こうほうえん施設等にて」(パートナーと継続的な関わり体験3回目)	同上	同上	○自分をみつめ、自分自身の生き方やふだんの人間関係を見直すことができる。 ○適切な礼儀やマナーを身につけることができる(挨拶や自己紹介ができるなど)。 ○相手の話を聴くことは心を開くこと。コミュニケーションはそこから生まれることに気づく。 ○高齢者の考えや気持ちを受けとめながら行動できる。 ○自分や仲間の長所を素直に認めることができる。 ○相手と目線をあわせ、温かい眼差しで応対することができる。 ○相手の表情や行動から、相手の気持ちを汲み取ることができる。 ○コミュニケーションがうまくいかないとき、「どうしてそうなったか」「次にどうしたらいいか」と自分をふりかえり、粘り強く次の体験にいかすことができる。 ○コミュニケーションについて理解を深める。	○コミュニケーション力 ○関心をもつ・挨拶・みる・きく・伝える ○ホスピタリティ・マインド ○聴く力 ○心を届ける ○相手の気持ちをわかる ○相手のために行動する。
13・14	6/27(月)	3・4	実習場所	○ヒューマン・コミュニケーション実習「こうほうえん施設等にて」(パートナーと継続的な関わり体験4回目)	同上	同上	同上	同上
15	7/4(月)	3	記念講堂	○ヒューマン・コミュニケーション実習のふりかえり・わかちあい ○私の人間関係(気づきの体験学習) ○パートナーへのメッセージシート配布・作成 ○アンケート配布・記入	同上	同上	○自分をみつめ、自分自身の生き方やふだんの人間関係を見直すことができる。 ○適切な礼儀やマナーを身につけることができる(挨拶や自己紹介ができるなど)。 ○相手の話に積極的に耳を傾け、相手の考えや気持ちを受けとめることができる。 ○相手の話を聴くことは心を開くこと。コミュニケーションはそこから生まれることに気づく。 ○自分や仲間の長所を素直に認めることができる。 ○相手と目線をあわせ、温かい眼差しで応対することができる。 ○相手の表情や行動から、相手の気持ちを汲み取ることができる。 ○自分を見つめ、他人との関わりを見直すことができる。 ○コミュニケーションについて理解を深める。	同上

教育グランドデザイン:3、4、5、6、7

学位授与の方針:3、4

評価:レポート50%、授業に取り組む姿勢・態度50%

参考書:いのちを慈しむヒューマン・コミュニケーション授業(大修館)、そばにいる人から喜ばれる喜び(今井書店)